



情報科教育法a (ID)情報科教育法

第11回

スケジュール

授業回数	大宮	枚方	内 容
1	4/14	4/13	ガイダンス、教科「情報」の構成と教員免許について
2	4/21	4/20	情報教育の成立過程
3	4/28	4/27	学習指導要領と情報教育
4	5/12	5/11	教材研究
5	5/19	5/18	教材研究
6	5/26	5/25	教材研究
7	6/2	6/1	授業設計の視点と流れ
8	6/9	6/8	教育目標と評価
9	6/16	6/15	テストと評価
10	6/23	6/22	授業指導案の作成について
11	6/30	6/29	模擬授業（指導案）
12	7/7	7/6	模擬授業
13	7/14	7/13	模擬授業
14	7/21	7/27	まとめ

本日の内容

- 前回の演習の発表
- 模擬授業のための指導案づくり
- 【演習】 指導案を作る

次週から模擬授業を実施します

- 模擬授業
 - 30分の模擬授業を実施してください
 - 印刷物は15部でお願いします
 - 指導案は 2in1 裏表でOKです
 - 教科書など必要な資料も事前に印刷をしてください
- PC学習で事前に必要なものがあればDiscordで連絡
 - インストールするソフト
 - Classroomの参加など

ID科のレポートについて

- テンプレートをダウンロードして，レポートを作成してください
- 1. 平成29年度学習指導要領では，「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善の推進」と書かれています．これを実現するためには，どのような授業実施していくべきか，現状の学校現場での問題についてデータを挙げつつ，こういった教材を使うかなど具体的に考察してください．
- 2. 情報Ⅰではプログラミングが項目に入っています．さらに，入試科目として情報もあり，いわゆる入試対策的なことも必要になってくる可能性があります．このような状況から，プログラミング教育自体をどの言語を使って授業展開をしていくのか，また，情報科目としてどの程度の割合プログラミングに費やすべきか，どのようなプログラミング教育を学校で実践するべきかを調査をしてデータなどを示しつつ考察してください．
- 3. 高等学校における情報科の教育についていくつかの視点から講義をしていきました．情報科教育法は，ID科の講義です．そこで，データサイエンスと情報科教育について，みなさんが学んでいるデータサイエンスの知見がどのように活かすことができるのかを調査し，自分の意見を交えながら考察をしてください．

課題

1. 前回の課題を相互採点すること

- 提出：Google Form
- 締め切り：金曜日17時

1. 模擬授業について

- 指導案のWORDデータを提出してください
- 指導案のPDFデータを提出してください。
- 模擬授業で使う資料についてすべてzipでまとめてください